

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	商工業活性化対策事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	18
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町内の事業者を有する中小企業者の負担軽減やその従業員の福祉の向上と雇用の安定				
対象 (誰を・何を)	町内の事業者を有する中小企業者とその従業員				
内容	①小規模企業資金の融資にかかる保証料の一部を補助する ②町内中小企業者が、大磯町中小企業融資資金の貸付を受け、その借入金から発生する利息の一部について利子補給を行う ③中小企業退職共済制度を奨励し、中小企業者が締結した退職金共済掛け金の一部の補助を行う ④町内において企業等を行うものが融資を受けた場合、負担軽減のために利子の一部を補助する				
根拠法令・条例等	大磯町中小企業金融対策資金利子補給要綱、中小企業信用保証料補助要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	3,308	2,277	4,349
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	3,308	2,277	4,349
	職員人数 (概算職員数)	人			0.09
人件費計 (b)	千円			552	
総事業費 (a)+(b)	千円	3,308	2,277	4,901	
事業費内訳 H 25 年度	中小企業信用保証料補助金：3,000千円 中小企業金融対策資金利子補給事業補助金：149千円 中小企業退職共済制度奨励補助金：1,100千円 町内創業者支援利子補給事業補助金：100千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 商工会加入者	所	667	656	653
	② 従業員数	人	10,900	10,900	10,900
活動指標	① 保証料	件	33	25	30
	② 利子補給事業補助金	件	12	12	13
	③ 退職共済制度奨励補助金	件	88	83	90
	④ 町内創業者支援利子補給事業補助金	件	—	0	1
成果指標 (達成度等)	① 保証料補助金	千円	2,232	1,314	3,000
	② 利子補給事業補助金	千円	119	79	149
	③ 退職共済制度奨励補助金	千円	957	884	1,100
	④ 町内創業者支援利子補給事業補助金	千円	—	0	100

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	中小企業者、その従業員に対する支援でありおおむね妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施手段は妥当であると考える。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	概ね妥当であるが、創業者支援ははじめてで対象がなかった。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	中小企業の事業拡大、従業員の福祉の向上等に効果が出ている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	補助金が主なものである。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
	評価理由	中小企業の事業拡大、従業員の福祉の向上等に効果が上がっている。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成26年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	中小企業者の設備資金及び運転資金や設備・運転の資金として貸付の利用が図られるよう融資額、利率の面から検証する。

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

金融機関との調整を図る	
-------------	--